

小学校向け英語指導アプリ 「SWITCH ON! for Tablet」を発売

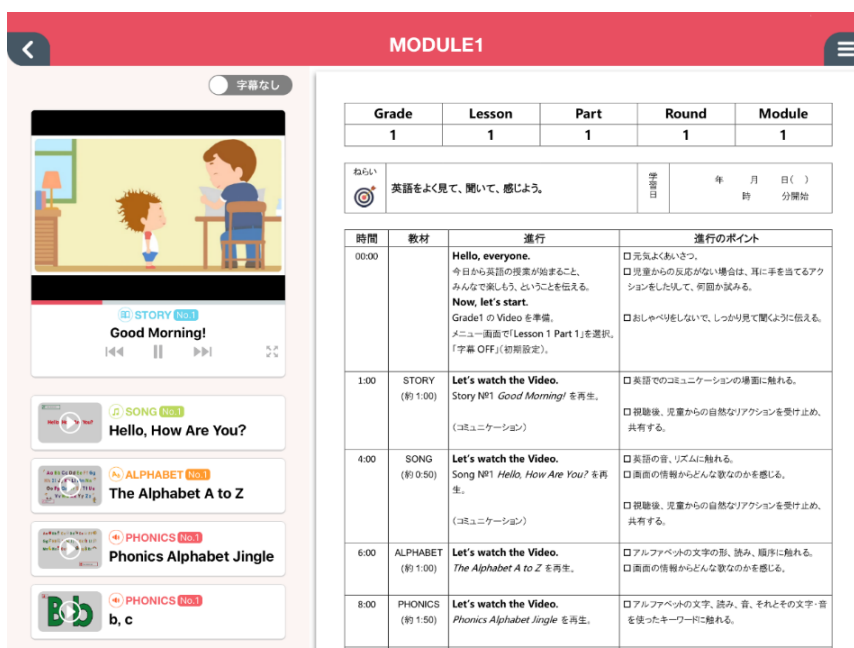
～630回分の学習コンテンツを収録～

ソフトバンク コマース&サービス株式会社（以下「ソフトバンク C&S」）は、小学校での英語指導のサポートを目的としたタブレット用アプリ「SWITCH ON! for Tablet」を、株式会社 mpi 松香フォニックス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：竹村 千栄子、以下「mpi 松香フォニックス」）と共同開発し、2017年11月1日から全国の教育機関向けに販売開始します。

2020年に小学3・4年生で英語が必修化、5・6年生では教科化が予定されていますが、一方で良質な教材やカリキュラムの作成、英語指導者の人材確保が課題とされています。「SWITCH ON! for Tablet」は、大阪府教育庁と mpi 松香フォニックスが共同で開発したDVD教材「小学校英語 SWITCH ON!」をベースに、タブレット用教材として新たに移植開発した教材アプリで、4技能5領域（聞く、話す（やりとり）、話す（発表）、読む、書く）対応モジュールを105回×6年分（計630回分）収録しました。コンテンツはすべてきれいなネイティブの発音で、児童にとって身近で親しみのある場面を中心に作成された内容で構成されているので、実践的な英語を効率良く学ぶことができます。また、モジュールごとに教員向けの指導案が付属しているため、教員の英語スキルに関係なく質の高い英語学習のプログラムを提供することが可能です。

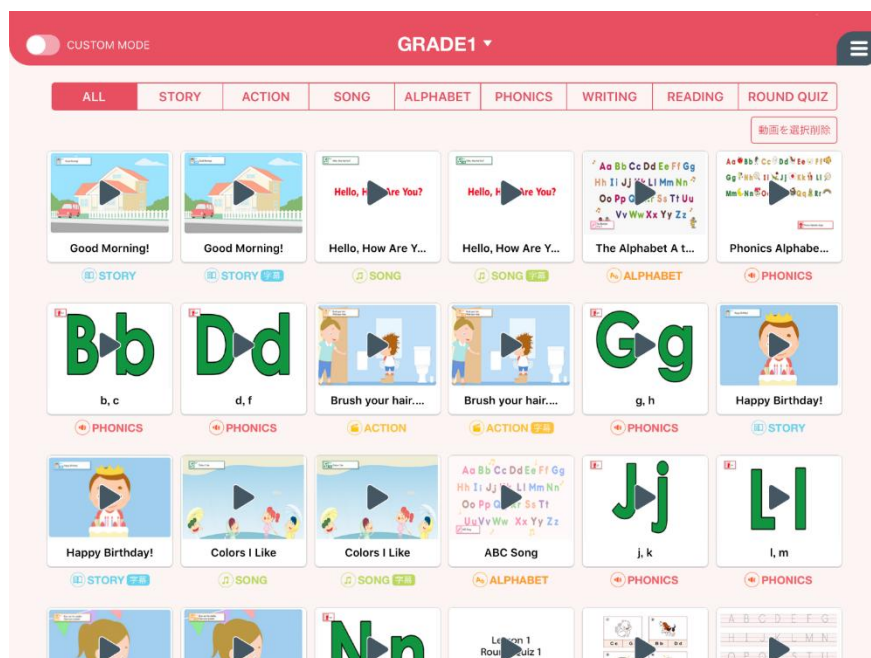
「SWITCH ON! for Tablet」は、LESSONモードとCUSTOMモードの2つのモードで構成されています。LESSONモードは、15分間程度の短時間学習コンテンツを利用して英語指導を行います。モジュールは難易度ごとに105回分収録されており、外国語活動との併用が可能です。

・ LESSONモードの画面



CUSTOM モードではカテゴリごとにコンテンツを自由に選択し使用できます。前回の振り返りに使用したり、子供たちの理解度に合わせて教員のタイミングで指導することができます。また、すべてのモードで字幕あり／なしの選択が可能です。

・ CUSTOM モードの画面



■ 「SWITCH ON! for Tablet」の特長

1. 全てのレッスンの指導案が付属しているので、教員が授業を無理なく主導で行えます。
2. コンテンツは全てネイティブの発音なので、本物の英語に慣れ親しむことができます。
3. 教員の英語スキルに関係なく、良質なインプットが可能です。
4. 人材確保の難しい地方でも、タブレットとインターネット環境があれば活用できます。
5. ALT※などの英語指導者と比較すると低価格で質も一定です。

※ 外国語指導助手(Assistant Language Teacher) の略。

■ 仕様

OS	iOS8.0 以上 Windows 8.1 以上 32bit (x86) / 64bit (x64)
CPU	コア数が 2 以上 (推奨)
メモリ容量	2GB 以上 (推奨 4GB 以上)
画面解像度	1280×800 ピクセル以上 (推奨)
グラフィックス	動画再生支援のある GPU 搭載 (推奨)
	HDMI 出力標準搭載 (推奨)
ストレージ容量	800MB 程度の空き容量が存在すること (全コンテンツダウンロード時には 3.5GB のデータが必要)

- 価格（税抜）
10万円／年（校内フリーライセンス）

- 製品の詳細はこちらをご覧ください。 ※mpi 松香フォニックスのページにリンクします
https://www.mpi-j.co.jp/contents/shop/mpi/contents/switch_on/for_tablet/

- 製品に関するお問い合わせ
ソフトバンク コマース&サービス株式会社
ICT 事業本部 EM 本部 エデュケーション ICT 推進室
sbbmb-eduict@g.softbank.co.jp

株式会社 mpi 松香フォニックスについて

mpi 松香フォニックスは 1979 年、日本で初めてフォニックスを導入した松香 洋子氏により創設されました。創設以来、英語教室の実践の現場から生まれたコミュニケーションのための英語を教える指導法＝mpi メソッドの普及と英語教材の出版、指導者養成セミナーを実施しています。また民間や公立の英語の教員の研修も行っています。1993 年より小学校英語サポート事業を展開。2006 年には小学校英語サポート事業支援校 2,000 校を突破するなど、全国の小学校教育現場で多数の研修や教材の普及に努めています。

<https://www.mpi-j.co.jp/>

-
- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
 - その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。
 - プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。